



女子バレー部県大会出場

平成23年12月1日
尾張旭市立東中学校

校長室から

平成23年度
第9号

師走を迎えました

今年も「師走」を迎え残りあとわずかとなりました。中学校の南の「雨池」には今年も元気なカモたちが飛来してきています。

3年生の人たちにとっては、進路決定のための大切な時期でもあります。悩むことも多いと思いますが、来春にはそれぞれ大きな夢と希望をもって巣立ってほしいと思います。

部活動での活躍

今年の部活動の新人戦では、各部活とも例年以上に活躍が目立ちました。結果は、女子バレー部と駅伝部が県大会に出場しましたが、中でも駅伝部は、3年連続での出場となりました。愛日大会（愛知池周辺で実施）では、はじめの出遅れをあとのメンバーの活躍で、少しずつ取り戻し、最後は堂々の3位入賞を果たしました。どの学校も先行逃げ切りを図る傾向もあり、スタートはかなり苦戦しましたが、うまくタスキをつなぐことができました。

市内では、旭中学校とそろっての県大会出場となりました。県大会（新城市で実施）は、朝からひどい雨の中での大会となりました。山の中での実施ということもあり、風も出てきて、コンディションは最悪でしたが、5人の走者のチームワークもよく、昨年より順位をあげての好走で、結果は30位でした。

女子バレー部は、チームが大型化し、愛日大会では接戦をしながらも負けるような気配のないすばらしい戦いぶりで優勝を果たしました。県大会では、惜しくも初戦で敗退しましたが、次につながる何かを得たものと信じています。

大きな大会へ出場まではいかないまでも、野球部も徐々に実力を高めてきましたし、ソフトテニス部、ソフトボール部、サッカー部、バスケット部さらには、剣道部などなど、熱心に練習に取り組んでいます。選手たちがそれぞれに実力を発揮し、東中学校の新しい伝統として、今後がんばってほしいと願っています。

個人懇談会を開催します

今月の8日（木）から、個人懇談会を開催します。保護者の皆様には、ご多忙な中ご理解とご協力をいただきますが、よろしく願いいたします。